

週刊鹿沼

8 月 29 日号

風に秋らしい涼しさを感じます。公園には青い毬栗いがぐりが落ちていました。食欲の秋も間もなくですね。さて今週も、魅力いっぱいの栃木県鹿沼市から、地域のお話をお知らせします。

今週のイチオシ!

鹿沼産にこだわった鹿沼の地酒 「純米吟醸 鹿沼娘」

酒蔵のない鹿沼ですが、原材料を地元産にこだわった美味しい日本酒ができました。その名も「鹿沼娘」。

鹿沼は、その 7 割が緑に覆われ、透明度の高い清流や恵まれた気候により農業が盛んです。その鹿沼の風土を活かしたのが、この「鹿沼娘」。

「純米吟醸 鹿沼娘」は、仕込み水として大芦川の源流近くに鎮座する古峰神社の御神水を、酒米としてその下流にある下沢地区でとれた「ひとごち」を使用しており、まさに大芦川の清流が育んだ味ともいえます。作り手が酒蔵に通い仕込んだこのお酒は、鹿沼の土地や清流の恵みを受け、ふわっと甘く、後味にキレがあり、どんなお料理にも合う味。サシがたくさん入った「かめま和牛」にも、さっぱりとした「ニラそば」にも相性が良く、贈り物としても喜ばれています。



また「本醸造 鹿沼娘」は、鹿沼産のコシヒカリを使用した辛口のお酒。お値段の手頃さとそのすっきりとした後味は、毎日の晩酌としても飲んでいただけるお酒です。鹿沼の美味しいグルメと「鹿沼娘」のマリアージュを楽しんでみてくださいね。

お問い合わせ 小林酒店 (鹿沼市千渡 1792) 0289-62-7550 <http://www.kobayashisaketen.com>

いちご王国いちご市でいちご農家に！目指せ 1,000 万円

いちご市鹿沼では、4 月から始まる「いちご新規就農研修」2 期生を募集しています。市では、いちご農家を目指す方に 2 年間の研修制度を設け、「とちおとめ」「とちひめ」「スカイベリー」など数種類のいちご栽培について土づくりから収穫まで一連の栽培技術を指導し、スムーズな就農ができるよう支援しています。また就農時には、農地借入の斡旋やハウス整備の支援などもありますよ。

農業に興味あるけど、いまいち踏み出せないでいるソコのアナタのために、まずはいちごの定植作業が体験できる研修会を開催します。お試して研修会に参加してみてもいいですか？

いちご栽培体験研修会

日時 9 月 23 日 (土)
9:00~
場所 出合いの森いちご園
申込 9 月 13 日まで

お問い合わせ

市 農政課
0289-63-2191

9 月 8 日
~ 9 月 9 日

北千住で鹿沼の美味しいもの売っちゃいます！

鹿沼の友好都市 足立区。その 3 つの友好都市 (鹿沼市、長野県山ノ内町、新潟県魚沼市) による物産展「KYU+A」(キュア) が開催されます。もぎたてで新鮮な梨や鹿沼産ハチミツなどの鹿沼の美味しいものが並びます。ぜひおいてください。

会場

ルミネ北千住店前
(北千住駅コンコース内)

お問合せ

市 観光交流課
0289-63-2188

【週刊鹿沼に関してのお問い合わせ先】

鹿沼市総務部 鹿沼営業戦略課シティプロモーション係 担当：深町

TEL：0289-63-2251 / FAX：0289-63-2292

MAIL：kanumaeigyoku@city.kanuma.lg.jp

URL：http://www.city.kanuma.tochigi.jp / http://www.kanuma-kanko.jp

Facebook：https://www.facebook.com/kanuma.city.promotion

